

平成25年度 事業報告書

自 平成25年4月1日

至 平成26年3月31日

1. 事業の概要

平成25年度は、「システムの安定稼働維持」と「経営の健全化」を最重点事業と捉えた中期計画(平成24年度版)を実施することで、会員皆様に旧法人以上にご利用していただけるよう強固な事業基盤の整備と事業拡大の礎を築く年度として取り組んできました。また、定年により低減しました正職員を内部登用などで補い体制強化を図りスタートした年度でもありました。

「システムの安定稼働維持」では、運用支援業務の見直し改善として各業務の作業手順書を見直すことにより業務の効率化を含め作業ミス低減化に向け取り組みました。また、将来の次期行政システム更新に向けて会員情報(要望などを含む)の収集に加え、ICT(Information and Communication Technology)の情報と国民を番号で管理する「マイナンバー」制度の情報を収集・整理することで“安心・安全・確実なシステムの運用支援”の信頼・信用の維持向上に努めることができました。

また、「経営の健全化」では、公益目的支出計画の実施、“センター既存資産の活用”として利用の拡大、新規ビジネスへの取り組み及び内部コスト削減の検討・実施などにより“新たな収入源確保とコスト削減による損益改善”を図ることができ強固な運営基盤の確立に努めることができました。なかでも岩手ふるさと農業協同組合様から「営農組織経理支援システム」導入(開発及び運用)の受注を新たに頂き農協業務の低減化を改善することができました。また、新たな法人からの業務委託(端末機器の更新及び管理)なども受注を得ることができました。

さらに、計画内の「内部組織の活性化」では、“人材育成プランの見直し改善”として人材育成プランを改版することができました。次年度からその人材育成プランを確実に実施することで職員の質の向上に繋がります。また“円滑な業務体制への取り組み”については、各業務量の分析を行うなどセンター運営を継続させるための体制強化に繋がる情報整理をすることができました。

最後に、当年度の収支についても黒字で終えることができました。これも偏に、会員皆様のご協力の賜と衷心より感謝いたします。今後も公益目的支出計画を含め当センターの事業計画を実施するなかで、会員の皆様に活用されるセンター機能の利用拡大と地域住民サービス向上に努めますので、今後とも一層のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

2. 重点事業項目「平成25年4月～平成26年3月」

重点項目	計画	目標/内容	業務実績
顧客サービスの向上	顧客要望調査	各会員の現行運用支援以外のニーズ等を把握することを目的に今年度より「会員ニーズ調査」を実施	<ul style="list-style-type: none"> ■ 平成26年3月12日～3月20日で実施 ⇒【9頁～参照】 ※ 平成26年上期にニーズのあった部署担当者様と内容を協議予定
	運用支援業務実績の定期報告及び顧客接点強化	運用支援業務実績の定期報告（会員対象）1回/年以上実施 ※お客様のニーズ等を捉えることを目的に、会員に対し定期的に実績の報告を実施している。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 定期報告実績 奥州市(1回/月)、金ケ崎町(1回/月)、胆沢平野(1回/年) J A岩手ふるさと・J A江刺(1回/年)、水沢病院(2回/年) ⇒【14頁 参照】
		関係団体への定期訪問（会員以外の業務受託団体対象）	<ul style="list-style-type: none"> ■ 実施団体 奥州金ケ崎行政事務組合、J A胆江地区葬祭センター、奥州市社会福祉協議会、金ケ崎町社会福祉協議会、N O S A I 胆江
	成果品・サービスの品質向上（不具合ゼロ&納期遵守）	人的ミス件数⇒月平均0.5件以下	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人的ミス件数 目標 0.5件以下/月（6件以下/年） ⇒ 0.42件（5件/年：目標値内）⇒【9頁 参照】 ■ 障害報告の徹底
		障害事例の管理と分析	<ul style="list-style-type: none"> ■ 奥州市端末障害の分析⇒データ整備・管理一覧作成 ■ 奥州市・金ケ崎町ウィルス検知時の対応ルール策定⇒対策マニュアルを作成
		障害事例分析からの未然防止（情報の共有化）	<ul style="list-style-type: none"> ■ 処理オペレーション及び検証手順の見直し ⇒定期協議により処理中での検証手順を追加する方向 ■ 封入・封かん作業手順の統一化 ⇒各業務の作業手順を統一見直し
システムの安定稼働維持	緊急時対応窓口の機能強化	緊急時体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ■ 顧客災害時における情報収集及び伝達方法の検討 ⇒素案作成への定期的協議の実施
	運用支援業務の見直し改善	各業務運用手順書の見直し改善	<ul style="list-style-type: none"> ■ 目標管理による改善の把握⇒目標管理面談の報告
	次期行政システム仕様調査及び提案（5ヶ年計画）	行政の内部事情把握	<ul style="list-style-type: none"> ■ 奥州市共通番号制に伴う状況確認 ⇒次期基幹システム更新による定期的な方向性確認 ■ 金ケ崎町共通番号制に伴う状況確認 ⇒共通番号制に係るネットワーク更新の協議
		将来の情報化対応策の検討	<ul style="list-style-type: none"> ■ 業者との定期協議によるシステム状況の確認
	BCP（事業継続計画）への取り組み	情報セキュリティマネジメント（ISO27001）の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ■ 更新審査（平成26年2月25日～2月26日）の審査合格
システム等復旧テストの実施		<ul style="list-style-type: none"> ■ 空調設備故障時の復旧テスト実施（平成25年8月） 	
経営の健全化	経営の健全化（新たな収入源確保とコスト削減による損益改善）	公益目的支出計画の確実な実施	<ul style="list-style-type: none"> ■ 全ての事業を実施
		新たな収入源確保	<ul style="list-style-type: none"> ■ JA岩手ふるさと様（営農経理事務支援システム導入） ⇒【10頁 参照】 ■ 水沢一高様（端末の更新及び管理）
		コスト削減	<ul style="list-style-type: none"> ■ 業務の内製化及び効率化
内部組織の活性化	人材育成プランの見直し改善	新人材育成プランの作成	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人材育成プランの改版を実施。
	円滑な業務体制への取り組み	業務量の分析	<ul style="list-style-type: none"> ■ 作業管理システムからの業務量のバランスを分析。

○ 顧客サービスの向上

<会員ニーズ調査結果>

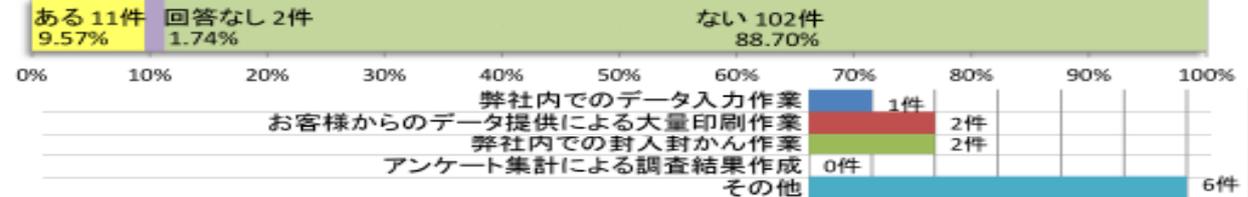
(1) 各会員の現行支援以外による業務ニーズ把握

調査実施日

調査期間	依頼件数	回答件数	回収率
平成26年3月12日～平成26年3月20日	124件	113件	91%

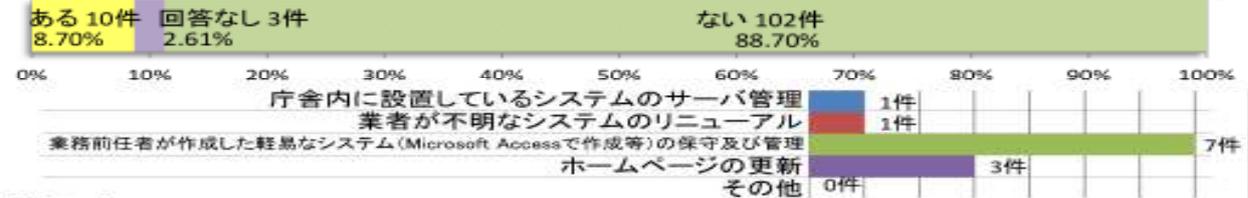
【質問1】

新たに電算による運用支援を委託したいと思われる作業についてありますか。



【質問2】

現在、弊社作業の範囲外で、既に作成されているシステムの支援が必要と思われる業務がありますか。



【質問3】

今後、事務処理の効率化を図るために軽易システム化を検討したいと思われる業務がありますか。



今後、国の助成金等によりシステムパッケージ導入のご検討を予定されている業務がありますか。



会員ニーズ調査による総括

- ◆ 全体的に現行の運用支援サービスの他に支援が必要な数値は 10%未満でしたが、そのうち「業務前任担当者が作成したシステムの保守・管理」が7件と、ニーズがあることから、今後、作成されているシステムを分析して改善対策をご提案させていただきます。
- ◆ ご要望の中で、ネットワーク構築やシステム構築等のご提案につきまして、相談したいとの記入がございました。「システム関連のご提案」につきましては協議対応と併せ、お客様への迅速なご提案を実施いたしますよう努めてまいります。
- ◆ 今回のご要望及び貴重なご意見につきましては、管理センター事業として平成26年度上期にご担当者様と協議を実施し、会員様のご要望にお応えさせていただきますよう一層の努力を行ってまいります。

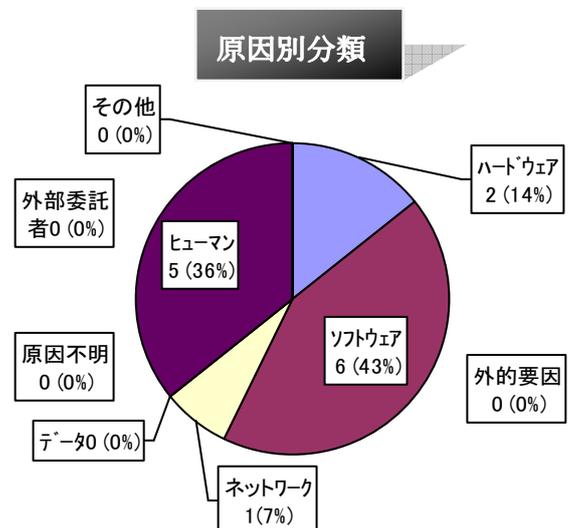
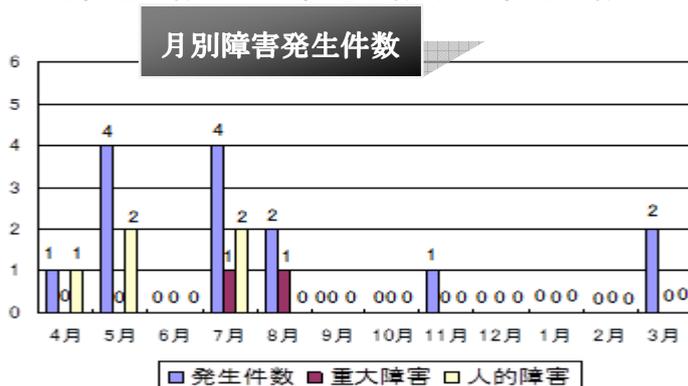
<成果品・サービスの品質向上>

(1) 成果品の品質向上

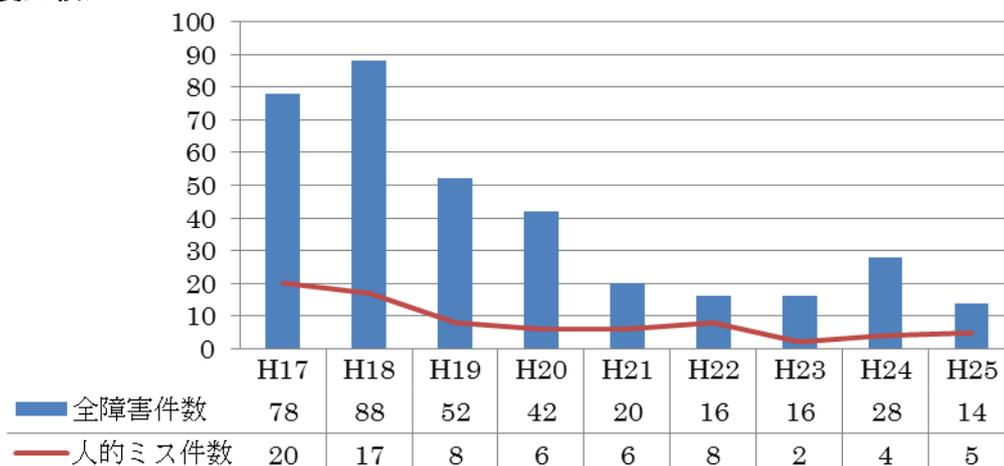
- ・ 目標: 人的ミス件数⇒月 0.5 件以下
- ・ 実績: 人的ミス件数⇒月 0.42 件 (5 件/年)

<業務系の障害分析状況 全障害件数 14 件>

ソフト関連(7件)、ハード関連(2件)、人的関連(5件)



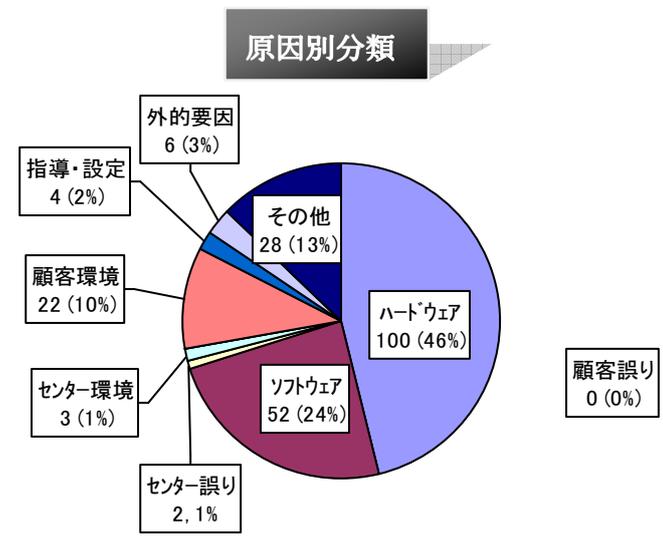
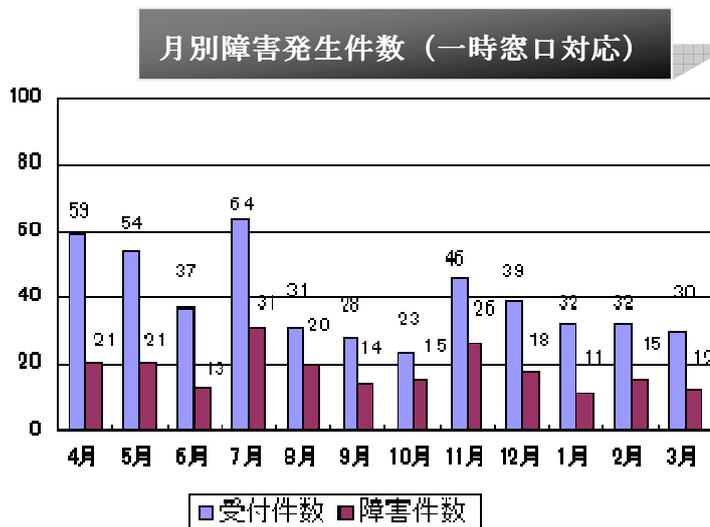
＜過年度比較＞



(2)奥州市機器のセンター受付対応分の障害状況 [受付: 475件 (内障害 217件 : 18件/月)]

参考:H24年度 [受付: 675件 (内障害 372件 : 31件/月)]

＜主な障害(サーバ・端末系) H25.4月～H26.3月＞



＜新たな収入源確保＞

(1)JA岩手ふるさと様

営農組織経理支援システム導入スケジュール

No	イベント	平成25年					平成26年								
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
1	システム提案														
2	システム仕様打合せ														
3	システム開発														
4	サーバ等搬入・構築														
5	検証作業														
6	JAへのシステム操作研修														
7	営農組織へのシステム説明														
8	お試し期間														
1	第一次稼働 (システムサービス開始)														
2	第二次稼働 (システムサービス開始)														
3	第三次稼働 (システムサービス開始)														

◆ 第一次稼働

- ・ 共通 (マスタ管理)
- ・ 簿記 (仕訳・帳簿、実績表等)
- ・ 自動連携 (購販売データ)
- ・ 照会 (購販売データ照会)

◆ 第二次稼働

- ・ 決算 (実績表、損益計算書等)
- ・ 経営分析 (経営収支等)
- ・ 経営分析 (生産販売等分)
- ・ 経営分析 (資金計画等)

◆ 第三次稼働

- ・ 簿記 (原価償却、消費税計算等)
- ・ 按分 (構成員、面積割等按分)
- ・ 申告 (確定申告書)
- ・ 情報 (各種データ提供)

3. 事業報告附属明細書

(1) 実施「公益目的」事業実績

① 営農経理事務支援事業

業務名	累計		団体名				
	増減	団体数	胆沢区	金ケ崎町	江刺区	衣川区	平泉町
集落営農経理事務支援	-1	17	4(+1)	13(-2)			
中山間直接支払経理事務支援		6			4(±0)	1(±0)	1(±0)

※JA岩手ふるさと様からデータの提供

◆集落営農経理事務支援

国の農業施策である農業者戸別所得補償制度において、複数の販売農家により構成される農作業受託組織である集落営農が、生産・販売について共同販売経理を行うことが加入要件とされていることから、集落営農における共同販売経理は、費用や利益を各構成員に配分する手間が煩雑で集落営農の負担となっているため、共同販売経理支援を行う。

事業の内容は、補助金及び購買・作業労賃に関する電算処理、米・野菜・大豆等の生産及び施設利用経費に関する電算処理、複式簿記による会計支援及び損益分配に関する電算処理などを行う。

◆中山間直接支払経理事務支援

国の農業施策である中山間地域等直接支払交付金（以下「交付金」）の対象集落及び農業者が、交付金の申請に要する大量の書類を作成する必要があり、高齢化が進む中山間地域において、このような交付金にかかる事務作業を行うことは困難となってきたため、交付金にかかる書類の作成を代行し事務の支援を行う。

事業の内容は、交付金交付申請書等年間提出書類一式（交付金交付申請書、交付金精算報告書、事業実績書、収支決算書、収支報告書、報酬等支払報告書、申告用の支払報告書、個人別支払明細書）の作成などを行う。

② 農業振興事業

業務名	累計		団体名
	増減	団体数	
胆江広域農業懇談会の開催		9	奥州市、金ケ崎町、岩手ふるさと農業協同組合、岩手江刺農業協同組合 胆沢平野土地改良区、岩手県南広域振興局、奥州農業改良普及センター 岩手県南青果市場、全国農業協同組合連合会岩手県本部
農業再生協議会事務支援		6	奥州市、金ケ崎町、胆江地域農業共済組合、 奥州市農業再生協議会、金ケ崎町農業再生協議会
営農情報発信支援		-	HPの公開 (http://www.tankome.jp/)

◆胆江広域農業懇談会

胆江地域の農業振興を目的として、市町村行政区域を越えた広域的な農業施策と関連施設の総合化を図るため、米集荷実績、家畜市場実績、園芸販売実績などの報告に基づき懇談会を開催する。

※平成26年1月30日開催

◆農業再生協議会事務支援

協議会が行う農業者への米の生産数量目標配分の計算及び転作作物交付金の計算等に必要となる水田管理システム・農家台帳システムを運営することにより、米の生産調整の円滑な推進に寄与している。

事業の内容は、協議会が使用する水田管理システム・農家台帳システムの運用管理をすると共に、生産数量目標配分計算、水田農業構造改革交付金（戸別所得補償対策）兼水稻共済細目書申告票作成、水稻共済細目書データ作成、転作等実施水田標示板印刷、転作水田確認野帳作成、産地づくり助成交付金計算、農家マスタデータ変換、水田マスタデータ変換、転作作物（大豆）データ変換、農家一覧表作成、水田登録一覧表作成、水田面積集計一覧表作成、字別水田登録一覧表作成、農業者別作付面積（集計一覧表）作成、転作作物別集計表作成、戸別所得補償モデル対策加入申請書作成などの処理を行う。

◆営農情報発信支援

胆江地域の農業関連機関から農業に関連する情報を収集し、取りまとめて農業者に提供することにより、農業者に対する情報発信力を強化している。

事業の内容は、農業に係る情報をメール送信サービスにより農業者へ一斉送信するなど農業情報の提供を行う。

③ その他生活支援事業

業 務 名	累 計		団 体 名
	増減	団体数	
ホームページ運用支援		5	奥州市 移住・情報交流館、子育てが1歩、牛の博物館、水道部 ★住宅団地等物件情報、★I L Cウェブサイト、★岩手国体 ★販売促進地域特産品紹介サイト 奥州市総合水沢病院 国保まごころ病院 奥州市観光物産協会、 金ケ崎町社会福祉協議会
L G W A N - A S P 運用支援		2	奥州市、紫波町
社会福祉協議会事務支援		2	奥州市社会福祉協議会、金ケ崎町社会福祉協議会
文化振興財団事務支援		1	奥州市文化振興財団（Zホール友の会事務局）
学校事務（登下校通知）支援		1	奥州市立市常盤小学校（生徒の保護者）
放射線量マップ公開事務支援		1	奥州市

★新規

◆ホームページ運用支援

胆江地域の公的団体のホームページをシステム運営することにより、地域社会の健全な発展に寄与している。

事業内容は、各団体から依頼された内容にHPを更新する作業などを行う。

◆L G W A N - A S P 運用支援

公的な「総合行政ネットワーク（LGWAN：Local Government Wide Area Network）」の通信回線を活用した安価な行政サービスシステムを構築・運営することにより、奥州市及び金ケ崎町の住民サービスの向上に寄与している。

事業の内容は、住基カードの条例利用及びコンビニ交付で必須のICカード標準システムのサービス提供及び保守などを行う。

◆社会福祉協議会事務支援

胆江地域の社会福祉協議会の福祉サービスをIT技術によりシステム化することにより、より効率的な福祉サービスの向上に寄与している。

事業の内容は、福祉サービス（介護保険、介護予防ケアマネジメント委託先、利用者台帳、ケア記録）システムの保守などを行う。

◆文化振興財団事務支援

財団法人奥州市文化振興財団のZホール友の会事務局の業務をIT技術によりシステム化することにより、より効率的な顧客サービスの向上に寄与している。

事業の内容は、財団法人奥州市文化振興財団 Zホール友の会事務局で使用するシステム（会員台帳、チケット予約管理、イベント台帳管理）の保守などを行う。

◆学校事務（登下校通知）支援

保護者が児童の登下校を把握出来るシステムを運営することにより、保護者の登下校時における児童への安心感を高め、地域社会の健全な発展に寄与している。

事業の内容は、児童の登下校をICタグ（アクティブ型）で把握し、保護者に、児童の登下校を通知する登下校通知システムを運営すること。記録された登下校時刻は、メールアドレスを登録された保護者にメールで送信されることにより、児童が無事に学校に着いたこと等が確認できるシステムの保守などを行う。

◆放射線量マップ公開事務支援

福島第一原子力発電所から放出された放射性物質の影響について、胆江地域の住民に安心・安全を与えるため、詳細に確認いただけるホームページを立ち上げ公開している。

事業の内容は、行政から提供された観測点の測定値情報を基に公開している放射線量マップのホームページを逐次更新する作業などを行う。

(2) その他「収益」事業実績

①行政業務

業務名	累計		団体名		業務名	累計		団体名	
	増減	団体数	奥州市	金ケ崎町		増減	団体数	奥州市	金ケ崎町
住民記録		2	◇	△	介護保険事務		2	◇	△
住基ネット		2	◇	△	介護保険料・認定		2	◇	△
印鑑登録		2	◇	△	健康管理		2	◇	◎
戸籍附票		1	◇		高額医療		1	◇	
国民年金		2	◇	△	国保共同事務		2	◇	○
福祉年金		1	◇		県単独医療		1	◇	
選挙事務		2	◇	△	老人医療		2	◇	○
教育事務		2	◇	△	後期高齢者		2	◇	△
学校給食		2	◇	○	保育料金		2	◇	○
住宅使用料		1	◇		病院医療事務		1	◇水沢病院	
個人住民税		2	◇	△	ホタルノグ		1	◇水沢病院	
固定資産税		2	◇	△	土木積算		1	◇	
軽自動車税		2	◇	△	地籍管理		1	◇	
国民健康保険税		2	◇	△	公営企業会計		1	◇	
法人住民税		2	◇	△	受益者負担金		2	◇	○
法人管理台帳		2	◇	△	汚水・集落排水		1	◇	
収納管理		2	◇	△	水田台帳管理		2	◎	◎
申告支援		1	◇		農家基本台帳		1	◇	
税証明		2	◇	△	人事給与		1	◇	
国民健康保険		2	◇	△	財務会計		1	◇	

②農業及び会員関連団体業務

業務名	累計		団体名				
	増減	団体数	J A岩手 ふるさと	J A江刺	胆沢平野 土地改良区	奥州金ケ崎 行政事務組合	JA胆江地区 葬祭センター
営農組織経理支援	1	1	◎				
水田関連事務		1		○			
給与計算		2				○	○
一般・償還賦課金計算		1			◎		
介護保険認定支援		1				◎	

③その他関連団体業務

業務名	累計		団体名			
	増減	団体数	奥州市 社会福祉協議	金ケ崎町 社会福祉協議	奥州市医師会	水沢一高
端末管理支援	1	3	☆	☆		☆
介護関係システム支援		2	☆	☆		
特定健診電子データ作成支援		1			○	

◇:運用支援 (◎:オンライン ○:バッチ) △:CSS □:単独処理 ☆:保守

◆システム運用支援

センターに設置している機器を安定稼働させことで、各会員の職員の方々が快適かつ効率良く業務が遂行できることを目的に、次のサービスなどを実施している。

(1) システム運用サービス

システムを安定利用できることを目的にスケジュール、ハードウェア環境、ソフトウェア環境、ネットワーク環境、ハードウェアメンテナンス、ソフトウェアメンテナンス、システム環境などの管理及びシステムバックアップ等を実施している。

(2) 障害対応サービス

システム監視、目視稼働確認などで機器等の障害対応等を迅速に行っている。

(3) 業務運用サービス

定期・依頼によりバッチジョブオペレーション「バッチジョブ運用、業務データバックアップ運用」、業務オペレーション「媒体運用、帳票運用、デリバリ運用、マスタメンテナンス、外字管理、電子公印管理」、システムサポートサービス「Q&A受付、Q&A切り分け、回答作成」、業務アプリケーション保守サービス「業務アプリケーション障害対応、業務アプリケーション障害報告、業務アプリケーション機能変更、テスト環境の維持管理、業務アプリケーション資産管理」等の処理を行っている。

(4) 端末運用管理サービス

端末機器が障害等で使用不可となった端末機器の復旧、または新規で購入した端末機器の設定作業などを行っている。